

# ヨブ——旧約聖書の祈り 10

## ヨブ記から

2013/10/23

### 1. ヨブ記

旧約聖書では「諸書」に分類される。(大きな分類としては「律法」「預言者」「諸書」)  
知恵文学。

### 2. 義人ヨブの苦難

「ウツの地にヨブという人がいた。無垢な正しい人で、神を畏れ、悪を避けて生きていた。」ヨブ記 1:1

「わたしは裸で母の胎を出た。裸でそこに帰ろう。主は与え、主は奪う。主の御名はほめたたえられよ。」 1:21

「やがてヨブは口を開き、自分の生まれた日を呪って、言った。わたしの生まれた日は消えうせよ。男の子をみごもったことを告げた夜も。」 3:1-3

### 3. 友人たち（エリファズ、ビルダド、ツォファル）の説得とヨブの反論

「いや、わたしにはもはや助けとなるものはない。力も奪い去られてしまった。絶望している者にこそ、友は忠実であるべきだ。」 6:13-14

「ただ、やめていただきたいことが二つあります／御前から逃げ隠れはいたしませんから。わたしの上から御手を遠ざけてください。御腕をもって脅かすのをやめてください。そして、呼んでください、お答えします。わたしに語らせてください、返事をしてください。罪と悪がどれほどわたしにあるのでしょうか。わたしの罪咎を示してください。なぜ、あなたは御顔を隠し／わたしを敵と見なされるのですか。」 13:20-24

「あなたは甚だしく悪を行い／限りもなく不正を行ったのではないか。」 22:5

### 4. ヨブの孤独と絶叫の祈り

「大地よ、わたしの血を覆うな／わたしの叫びを閉じ込めるな。

このような時にも、見よ／天にはわたしのために証人があり／高い天には／わたしを弁護してくださる方がある。わたしのために執り成す方、わたしの友／神を仰いでわたしの目は涙を流す。」 16:18-20

「わたしは知っている／わたしを贖う方は生きておられ／ついには塵の上に立たれるであろう。  
この皮膚が損なわれようとも／この身をもって／わたしは神を仰ぎ見るであろう。」 19:25-26

## 5. 神の出現 ヨブの屈服と回復

## 6. 新約聖書の中に言及されたヨブ

「忍耐した人たちは幸せだと、わたしたちは思います。あなたがたは、ヨブの忍耐について聞き、主が最後にどのようにしてくださったかを知っています。主は慈しみ深く、憐れみに満ちた方だからです。」ヤコブの手紙5:11

苦難からの絶叫。

長い神の沈黙。苦しみからのうめき。

友人たち（因果応報の考えに立っている）の残忍な言葉。

沈黙を破って答えられる神。

最後に神はヨブを正しいとされた——「因果応報」の常識の徹底的な否定。

ヨブにとって、神が答えてくださること、答えてくださったことが何より大切であった。